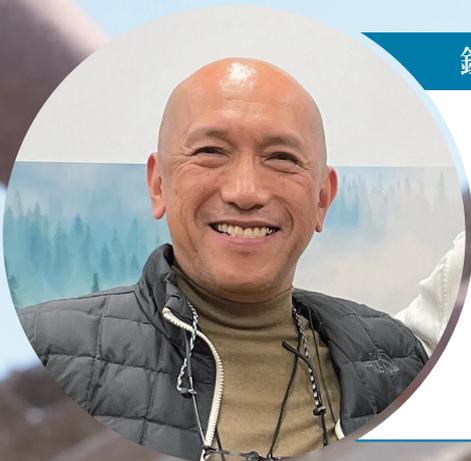


# 持続可能な未来へ 日本のパッシブハウスと断熱の今

地球温暖化に伴う脱炭素の取り組みや、サステナブルな社会をつくる上で建築には大きな変化が求められています。その変化の糸口を掴む貴重なセミナーのご案内です。ヨーロッパと日本の建築における違いをパッシブハウスメソッドを通して紹介、また断熱の効果と湿度が見える形で確認できる非定常熱湿気解析プログラム／WUFI を使用し、断熱性能だけでなく熱容量と湿度に伴う壁内結露の対策や、これからの建築に求められるサステナブル性など付加価値に繋がる家づくりを解説します。



鎌倉 寿 先生 Kamakura Hisashi

鎌倉寿建築設計室 一級建築士  
ドイツパッシブハウス研究所 認定パッシブハウスデザイナー

東海工業専門学校建築工学科卒業。1996年に独立し鎌倉寿建築設計室を設立。2021年にドイツパッシブハウス研究所認定国際資格を取得。愛知県豊田市を拠点にパッシブハウスの設計・監理・認定コンサルティング業務を行う。

【受賞歴】抜粋

エコハウス・アワード2020 エコハウス大賞  
第6回 日本エコハウス大賞2022 奨励賞、優秀賞 他多数

【講演テーマ】

パッシブハウス研究所開発のソフト PHPP によるパッシブハウスメソッドの紹介。  
熱橋解析からわかる結露リスクを解説。

辻 充孝 教授 Tuji Mitsutaka

岐阜県立森林文化アカデミー 教授  
一級建築士・パウビオローゲ BJ

大阪芸術大学建築学科を卒業後、Ms 建築設計事務所に入所。5年間の実務経験を経て2001年から現職。建築計画、温熱環境の研究、講座を受けもつと同時に、木造住宅や木造建築の設計に携わる。

【受賞歴】抜粋

2022年第1回 SDGs 建築賞（一財）住宅・建築 SDGs 推進センター理事長賞受賞、他多数

【著書】全部絵でわかる7エコハウス

【講演テーマ】

フランホーファー研究所開発の断熱解析ソフト WUFI を使った温度、湿度データの活用方法を実践的に紹介します。熱伝導率だけでは語れない木繊維断熱材の優れた特徴などをデータから解説します。



CPD 3 単位

開催日 **2024年8月23日 FRI**

開演 13:15 ~17:00 開場 12:50

会場 **ウインクあいち 10階 1007会議室**

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区4丁目4-38  
JR名古屋駅桜通口よりミッドランドスクエア方面 徒歩5分

定員 50名（1社2名まで）

参加費 無料

懇親会 セミナー終了後 講師を交えての懇親会を予定しております（有料）  
会場：名古屋駅周辺店舗（確定次第ご案内いたします） 17:30 開始予定  
懇親会 参加費 当日 ¥5,000 / 1人

セミナー申込み

